

## 平成 30 年度 大分市社会福祉協議会事業報告書

平成 30 年度中に本会が実施した事業は、次のとおりです。

### 総 務 課

総務課は、本会の会務や人事、予算管理を行うとともに、会員制度の充実強化や役職員の研修等の推進、指定管理者として施設の効果的な管理運営等に努めました。

## 1 会 務

### (1) 評議員会

月 日	会 場	議 題
平成 30 年 5 月 1 日 (火)	書面による決議	・ 理事の選任について
平成 30 年 6 月 27 日 (水) 14 時 00 分～15 時 00 分	J:COM ホルトホー ル大分 3 階 福祉 関係団体活動室	・ 平成 29 年度事業報告について ・ 平成 29 年度収支決算について ・ 定款施行細則の一部改正について ・ 理事の選任について
平成 31 年 3 月 28 日 (木) 14 時 00 分～15 時 00 分	J:COM ホルトホー ル大分 3 階 福祉 関係団体活動室	・ 平成 31 年度事業計画について ・ 平成 31 年度資金収支予算について

### (2) 理事会

月 日	会 場	議 題
平成 30 年 4 月 16 日 (月)	書面による決議	・ 福祉サービス等改善向上委員会委員の同意について ・ 評議員会の目的である事項の提案について
平成 30 年 6 月 7 日 (木) 10 時 00 分～11 時 40 分	J:COM ホルトホー ル大分 3 階 福祉 関係団体活動室	・ 副会長の選定について ・ 平成 29 年度事業報告について ・ 平成 29 年度収支決算について ・ 定款施行細則の一部改正について ・ 会長専決規程及び事務決裁規程の一部改正について ・ 理事候補者の選任について ・ 第 2 回評議員会の招集について ・ 平成 29 年度資金収支補正予算について ・ 大分市ホームヘルパーステーションさざんか佐賀関 事業所運営規程等の一部改正について

月 日	会 場	議 題
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・大分市老人デイサービスセンターさざんか運営規程及び大分市老人デイサービスセンターさざんか介護予防・日常生活支援総合事業における介護予防通所介護相当サービス運営規程の一部改正について</li> </ul>
平成 30 年 8 月 30 日 (木) 10 時 00 分～10 時 40 分	J:COM ホルトホール大分 3 階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員候補者の推薦について</li> <li>・職員就業規則等及び大分市障害者生活支援センターさざんか運営規程等の一部改正について</li> <li>・大分市老人デイサービスセンターさざんか運営規程等の一部改正について</li> </ul>
平成 30 年 12 月 18 日 (火) 14 時 00 分～14 時 25 分	J:COM ホルトホール大分 3 階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員候補者の推薦について</li> </ul>
平成 31 年 3 月 19 日 (火) 14 時 00 分～15 時 00 分	J:COM ホルトホール大分 3 階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 31 年度事業計画について</li> <li>・平成 31 年度資金収支予算について</li> <li>・職員就業規則等の一部改正について</li> <li>・職員の給与及び退職手当に関する規程等の一部改正について</li> <li>・第 3 回評議員会の招集について</li> <li>・大分市介護保険サービスセンターさざんか佐賀関事業所運営規程の一部改正について</li> </ul>

(3) 三役会

月 日	会 場	議 題
平成 30 年 5 月 31 日 (木) 14 時 00 分～15 時 30 分	J:COM ホルトホール大分 3 階 福祉関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・副会長の選定について</li> <li>・平成 29 年度事業報告について</li> <li>・平成 29 年度収支決算について</li> <li>・定款施行細則の一部改正について</li> <li>・会長専決規程及び事務決裁規程の一部改正について</li> <li>・理事候補者の選任について</li> <li>・第 2 回評議員会の招集について</li> <li>・平成 29 年度資金収支補正予算について</li> </ul>

月 日	会 場	議 題
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・大分市ホームヘルプステーションさざんか佐賀 関事業所運営規程等の一部改正について</li> <li>・大分市老人デイサービスセンターさざんか運営規 程及び大分市老人デイサービスセンターさざんか 介護予防・日常生活支援総合事業における介護予 防通所介護相当サービス運営規程の一部改正につ いて</li> </ul>
平成 31 年 3 月 1 日 (金) 14 時 00 分～15 時 00 分	J:COM ホルトホー ル大分 3 階 福祉 関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 31 年度事業計画について</li> <li>・平成 31 年度資金収支予算について</li> <li>・職員就業規則等の一部改正について</li> <li>・職員の給与及び退職手当に関する規程等の一部改正 について</li> <li>・第 3 回評議員会の招集について</li> <li>・大分市介護保険サービスセンターさざんか佐賀関事 業所運営規程の一部改正について</li> </ul>

(4) 評議員選任・解任委員会

月 日	会 場	議 題
平成 30 年 8 月 30 日 (木) 11 時 00 分～11 時 15 分	J:COM ホルトホー ル大分 3 階 福祉 関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員の選任について</li> </ul>
平成 30 年 12 月 18 日 (火) 15 時 00 分～15 時 15 分	J:COM ホルトホー ル大分 3 階 福祉 関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員の選任について</li> </ul>

(5) 監 査

月 日	会 場	議 題
平成 30 年 5 月 23 日 (水) 9 時 30 分～12 時 00 分	J:COM ホルトホー ル大分 3 階 福祉 関係団体活動室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度事業報告について</li> <li>・平成 29 年度収支決算について</li> </ul>

## 2 会員制度の充実強化

会員規程に基づき、広く市民を対象に会員の拡充強化を図りました。

- 会費収入総額 19,461,120 円 (29年度 19,238,580 円)
  - ・ 一般会員 140,101 口 16,812,120 円 (29年度 16,675,580 円)
  - ・ 賛助会員 1,784 口 1,784,000 円 (29年度 1,733,000 円)  
(本会役職員、行政関係職員、自治委員、民生児童委員、福祉関係団体役員などの個人会員)
  - ・ 特別会費 173 口 865,000 円 (29年度 830,000 円)  
(福祉・医療・保健団体、福祉施設、会社、事業所などの団体会員)

【一般会員地区別累計表】

(単位：口、円)

地区名	H30 年度		H29 年度	
	口数	金額	口数	金額
大分地区	69,531	8,343,740	68,246	8,189,500
鶴崎地区	21,563	2,587,560	21,504	2,580,520
大在地区	7,256	870,680	7,061	847,320
坂ノ市地区	5,037	604,440	5,008	600,960
大南地区	7,633	915,930	7,589	910,680
植田地区	24,139	2,896,730	24,551	2,946,120
佐賀関地区	3,615	433,800	3,741	448,920
野津原地区	1,327	159,240	1,263	151,560
合計	140,101	16,812,120	138,963	16,675,580

## 3 寄託・寄附金品

市民の方々から福祉事業のために寄附された香典返し、篤志などの金品は以下のとおりです。

【平成 30 年度寄託・寄附金】

(単位：件、円)

区分	5千円以下	5千円超 1万円以下	1万円超 2万円以下	2万円超 5万円以下	5万円超 10万円以下	10万円超 20万円以下	20万円超	H30 計	H29 計
香典 返し	99件 437,000円	305件 3,050,000円	109件 2,171,185円	109件 3,926,000円	7件 670,000円	0件 0円	0件 0円	629件 10,254,185円	738件 12,604,000円
篤 志	4件 9,131円	8件 72,800円	14件 280,000円	6件 244,600円	3件 300,000円	3件 550,000円	1件 248,497円	39件 1,705,028円	34件 2,446,141円
物 品	0件 0円	0件 0円	0件 0円	2件 67,000円	2件 134,000円	0件 0円	0件 0円	4件 201,000円	2件 138,500円
H30	103件 446,131円	313件 3,122,800円	123件 2,451,185円	117件 4,237,600円	12件 1,104,000円	3件 550,000円	1件 248,497円	672件 12,160,213円	774件 15,188,641円
H29	132件 574,004円	363件 3,625,894円	130件 2,589,000円	126件 4,344,743円	17件 1,600,000円	3件 455,000円	3件 2,000,000円	774件 15,188,641円	

#### 4 校(地)区社会福祉協議会、各種団体等への補助金等の交付

No	補助金等名称	交付団体名称	交付金額(円)	
			H30年度	H29年度
1	校(地)区社協活動費交付金(前期分)	校(地)区社会福祉協議会	16,928,000	16,868,000
2	校(地)区社協活動費交付金(後期分)	〃	4,322,000	4,342,000
3	校(地)区社協福祉活動費交付金	〃	8,406,060	8,337,790
4	地区社協福祉活動費助成金	地区社会福祉協議会	3,465,300	3,883,665
5	高齢者生きがい対策事業補助金	校(地)区社会福祉協議会	1,200,000	1,110,000
6	小地域福祉ネットワーク事業交付金	〃	4,090,000	4,090,000
7	生活支援体制整備事業モデル校区活動費交付金	〃	1,859,500	1,546,000
8	地域ふれあいサロン事業補助金	高齢者サロン	18,403,000	18,791,520
9	ふれあい・いきいきサロン事業補助金	子育てサロン	528,000	528,000
10	一般ボランティア活動団体補助金	一般ボランティア団体	671,750	690,750
11	大分市ボランティア連絡協議会運営補助金	大分市ボランティア連絡協議会	200,000	200,000
12	大分市社会福祉協議会老人部会運営補助金	大分市社会福祉協議会老人部会(大分市老人クラブ連合会)	1,000,000	1,000,000
13	大分市社会福祉協議会母子福祉部会運営補助金	大分市社会福祉協議会母子福祉部会(大分市母子寡婦福祉会)	218,000	218,000
14	大分市社会福祉協議会保育部会運営補助金	大分市社会福祉協議会保育部会	390,000	390,000
15	大分市社会福祉協議会心身障害児者部会運営補助金	大分市社会福祉協議会心身障害児者部会(大分市身体障害者福祉協議会連合会)	205,000	205,000
16	大分市社会福祉協議会老人福祉施設部会運営補助金	大分市社会福祉協議会老人福祉施設部会	140,000	140,000
17	大分市社会福祉協議会施設部会運営補助金	大分市社会福祉協議会施設部会	140,000	140,000
18	大分市青少年健全育成連絡協議会運営補助金	大分市青少年健全育成連絡協議会	685,000	685,000
19	大分市子ども会育成連絡協議会運営補助金	大分市子ども会育成連絡協議会	100,000	100,000
20	大分市手をつなぐ育成会運営補助金	大分市手をつなぐ育成会	95,000	95,000
21	大分市社会福祉協議会民生児童委員部会運営補助金	大分市社会福祉協議会民生児童委員部会(大分市民生委員児童委員協議会)	950,000	950,000
22	大分市民生委員児童委員生活福祉資金貸付業務助成金	大分市民生委員児童委員協議会	2,057,292	2,073,546
23	大分市身体障害者グランドゴルフ大会開催補助金	大分市身体障害者福祉協議会連合会	45,000	3,590
24	視覚障害者ウォーキング大会補助金	大分市視覚障害者協会	45,000	45,000
25	「社会を明るくする運動」開催補助金	大分保護区保護司会	72,000	72,000
26	大分市婦連大会開催補助金	大分市地域婦人団体連合会	72,000	72,000
27	大分県ろうあ者福祉大会補助金	大分県聴覚障害者協会	0	50,000
合 計			66,287,902	66,626,861

## 5 指定管理者制度による施設管理

大分市の施設である大分市生き生きプラザ潮騒、大分市多世代交流プラザについて、指定管理者として適切な運営に努めました。

### (1) 大分市生き生きプラザ潮騒

事業名	事業計画・目標	事業実績	備考
サロン指導者ゲーム講習会事業	小地域でのサロン活動関係者を招き、指導者としての心得やサロンで行う各種ゲームの質の向上を目指すため講習会を開催する。 参加者に、実際に各種ゲームを体験してもらうことで、運営のマナー化の防止と魅力づくりに役立てることを目的とする。	・佐賀県地域のサロン運営関係者向けに講師を招聘し、各種ゲームについて指導を受けていただいた。 4/26(木) 講師2名、参加者32名 スタッフ2名 計36名 6/28(木) 講師2名、参加者21名 スタッフ2名 計25名 2回分参加者総数61名	
中学生の高齢者疑似体験・ボランティア交流会事業	中学生を対象に、高齢者疑似体験を実施し、高齢者及び障がい者への理解を深めてもらうとともに、潮騒利用者との交流会を開き、次代を担う地域福祉ボランティアを育成することを目的とする。	・佐賀県の中学生を対象に、高齢者疑似体験や七夕短冊づくりをとおして高齢者とのふれあいを行った。 7/5(木) 中学生等5名、引率1名 高齢者5名 講師1名 スタッフ2名 参加人数 計14名	
地域住民交流活性化事業	佐賀県地域の各サロン対抗による「スカットボール大会」を実施し、地域住民の交流と高齢者の健康維持及び生きがい対策の推進を目的とする。	・参加チームによるトーナメント戦の大会を年間6回行った。 各サロン対抗ということで、試合にも熱が入り、決勝まで大いに盛り上がるなど、毎回楽しい大会となった。 5/17、7/12、9/13、11/8、1/17に定期大会を開催。 3/19(火)に個人チャンピオン大会を開催。 参加チーム延べ62 参加総人数323名	
ふれあい作品発表交流会事業	高齢者と園児等を対象として、趣味の手づくり作品の発表の場を提供することにより、作品出品者と一般来場者や園児等の交流を促進するとともに、高齢者等が趣味をとおして、生きがいづくりを図ることを目的とする。	・高齢者と園児の趣味の作品展示発表会を行った。開催期間中に高齢者と園児との交流会を実施した。 12/3(月)高齢者10名、園児ほか9名 引率2名 参加人数 計21名 11/30(金)～12/6(木)まで開催 (高齢者作品出品者11名) (幼稚(保育)園児出品者34名) 来場者38名	

事業名	事業計画・目標	事業実績	備考
よっといで・遊びの学校事業 施設の貸出・利用事業	小学生を対象に、高齢者の方々のボランティア活動の助成を得てイベントを開催し、世代間交流と児童の健全育成を図ることを目的とする。 (佐賀県公民館と共催) 高齢者の健康の増進と自主的な活動の促進を目指すとともに施設の利用拡大を目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐賀県の小学生を対象に、マジック、ハーモニカ演奏等の催しを開催し、世代間交流を図ることができた。</li> <li>10/17(水)開催</li> <li>講師 3名</li> <li>参加小学生 28名</li> <li><u>公民館・ボランティア 8名</u></li> <li>参加者計 39名</li> </ul>	
子育てサロン 「関キッズ」交流事業	未就学児童の社会性育成、保護者の育児負担軽減、潮騒利用者との交流を目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援等を目的とした新規事業。</li> <li>少子化や過疎化の進行のため、高齢者と幼児との交流は難しくなるなか、交流会により、高齢者や幼児、保護者ともに楽しい時間を過ごすことができた。</li> <li>6/1(金)開催</li> <li>保護者 6名</li> <li>幼児 8名</li> <li>キッズスタッフ 12名</li> <li><u>高齢者 10名</u></li> <li>参加者計 36名</li> </ul>	
その他の通常活動	潮騒ホール、入浴施設を開放し高齢者の引き籠もりを防ぎ、社会参加を促すことを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・60歳以上で、かつ、歌声や切り絵などのグループに加入する市民を対象に入浴施設及びホールの設備等の利用並びに貸出を行い、高齢者の生きがい対策等、健康づくりの支援を行った。</li> <li>・H22年12月、佐賀県地区の民間浴場が閉鎖したことに伴い、自宅に風呂場のない高齢者を対象に、H23年1月から潮騒の浴場の利用提供を行っている。</li> <li>高齢者利用者数 2,154人</li> <li>浴場利用者数 2,577人</li> <li><u>事業利用者数 399人</u></li> <li>総計 5,130人</li> </ul>	

【平成 30 年度 大分市生き生きプラザ潮騒利用状況】

(単位： 団体、人)

月	高齢者利用							潮騒事業 利用		会議等		浴場 利用者	合計
	渚の 会	健康 クラブ	カモメ の会	花の会	椿会	その他	小計	利用 団体	利用 人員	利用 団体	利用 人員		
4月	31	42	36	41	43	0	193	1	36	0	0	248	477
5月	29	54	47	40	33	0	203	1	57	0	0	247	507
6月	29	45	39	35	55	18	221	2	61	0	0	255	537
7月	31	40	30	28	46	0	175	2	67	0	0	221	463
8月	28	31	35	45	55	0	194	0	0	0	0	233	427
9月	13	41	37	33	40	0	164	0	0	0	0	216	380
10月	41	55	29	38	40	0	203	1	39	0	0	236	478
11月	28	40	19	45	40	0	172	1	44	0	0	223	439
12月	26	34	26	39	29	0	154	1	26	0	0	160	340
1月	19	30	23	30	27	0	129	0	0	0	0	124	253
2月	26	40	29	39	34	0	168	0	0	1	14	193	375
3月	30	35	37	30	46	0	178	1	55	0	0	221	454
H30	331	487	387	443	488	18	2,154	10	385	1	14	2,577	5,130
H29	400	516	438	442	548	41	2,385	13	491	1	10	2,930	5,816

(2) 大分市多世代交流プラザ

事業名	事業計画・目標	事業実績	備考
親子クッキング教室	大分市民で未就学児（4歳以上）のいる家庭を対象に、親子で調理等を楽しんでもらうことで、参加者の健康増進や食育の推進、日常生活での調理実践の促進、参加者同士の交流を図ることを目的とする。	・野津原地区食生活推進協議会・野津原公民館の協力を得て、未就学児童と親を対象に親子クッキング教室を開催した。 6/16（土）6組（12人）参加 講師4名 7/14（土）4組（9人）参加 講師4名 8/25（土）3組（7人）参加 講師4名	
野津原っ子まつり	未就学児とその家族を対象に、各遊びのブース等にて親子で楽しく触れ合い、交流を図ってもらうことを目的とする。	・野津原地区社会福祉協議会の主催で実施するまつりに共催して参加した。 開催日時 10/28（日） 対象者…大分市内に在住する人 参加人数 130名	
スカットボール大会	地域で活動している各サロン間におけるふれあい交流を目的とする。	・スカットボール大会を年回実施した。 第1回 7/21（土）11サロン21チーム 第2回 9/15（土）10サロン23チーム 第3回 11/10（土）11サロン24チーム 第4回 2/16（土）12サロン27チーム 総参加者数 492名	



事業名	事業計画・目標	事業実績	備考
ほっとアロマ教室	認知症やインフルエンザ予防、肩こり用等のオリジナルのアロマを作り体験することで、心と体をリフレッシュし、健康促進を図ること及び受講生間のふれあい交流を目的とする。	<水曜開催> 9/26 (水) 参加者 10名 10/31 (水) 参加者 11名 11/28 (水) 参加者 8名 <土曜開催> 9/ 29 (土) 参加者 14名 10/ 27 (土) 参加者 14名 11/ 24 (土) 参加者 13名 総参加者数 70名	
世代間交流健康づくり	県立看護科学大学や野津原推進員と連携して、講座の開催や世代間交流を行うことにより高齢者等の健康づくりを目的とする。	第1回 7/21 83名 第2回 11/10 85名 第3回 2/16 45名	

【平成 30 年度 大分市多世代交流プラザ利用状況】

(単位：団体、人)

月	各教室		各同好会		高齢者団体		社協関係講座	会議等研修会	ボランティア団体	校(地)区社協来所者数	行政保健所	他来所者数	合計
	団体数	参加者数	団体数	参加者数	団体数	参加者数							
4月	18	216	6	36	0	0	0	82	95	17	0	149	595
5月	15	149	5	28	0	0	85	116	93	10	0	125	606
6月	21	290	6	35	0	0	84	87	77	18	2	150	743
7月	22	218	5	32	0	0	283	53	95	12	4	136	833
8月	21	242	5	29	0	0	71	90	68	11	3	114	628
9月	9	79	5	27	0	0	239	44	35	18	0	127	569
10月	17	187	6	34	0	0	217	57	57	16	1	138	707
11月	21	196	6	37	0	0	321	35	44	10	1	131	775
12月	19	203	4	28	0	0	50	75	95	8	0	143	602
1月	17	196	4	23	0	0	56	117	51	19	1	138	601
2月	17	169	6	40	0	0	255	49	63	12	0	139	727
3月	22	201	4	24	0	0	73	136	128	15	5	133	715
H30	219	2,346	62	373	0	0	1,734	941	901	166	17	1,623	8,101
H29	281	3,059	57	316	0	0	1,261	962	967	177	7	1,856	8,605

## 6 福祉サービス等改善向上委員会の開催

社会福祉法第 82 条の規定により、社会福祉事業の経営者は、常にその提供する福祉サービスについて、利用者等からの苦情の適切な解決に努めなければならないものとされております。

平成 30 年度は、本委員会を 1 回開催しました。

開催日	報告件数	内容
平成 30 年 10 月 23 日 (火)	3 件	<ul style="list-style-type: none"><li>・相談希望者への初期対応について</li><li>・日常生活自立支援事業における支援内容について</li><li>・地域包括支援センターにおける職員間の伝達について</li></ul>

## 7 研修活動の推進

### 【外部研修会への参加状況】

平成 30 年 7 月 18、19 日	日本介護支援専門員協会全国大会
平成 30 年 7 月 29 日～8 月 1 日	自立相談支援事業従事者養成研修
平成 30 年 9 月 6、7 日	九州ブロック地域福祉研修会議
平成 30 年 11 月 7、8 日	認知症地域支援推進員研修
平成 30 年 11 月 16～19 日	社会福祉協議会会計事務講座初級コース
平成 30 年 12 月 16、17 日	災害時における連携・協働の研修会
平成 31 年 1 月 12、13 日	全国校区・小地域福祉活動サミット
平成 31 年 1 月 22～24 日	災害ボランティアセンター運営者研修会
平成 31 年 2 月 9 日	全国権利擁護支援ネットワーク全国フォーラム

### 【内部研修会の実施状況】

平成 30 年 12 月 5、6、12 日	パワーハラスメント研修
平成 30 年 9 月 11～26 日	接遇研修
平成 31 年 1 月 10、19 日	感染症研修
平成 31 年 2 月 13、14 日	人権・同和問題研修

## 地域福祉課

地域福祉課は、第4次地域福祉活動計画推進のため、校（地）区社協が主体的に行う小地域福祉ネットワーク活動事業（以下「ふれあい活動事業」という。）や、住民相互活動のふれあいサロン活動などへの支援を行いました。また、福祉活動の担い手となるボランティアの支援と育成や災害時の支援体制の整備に努めました。併せて、第4次地域福祉活動計画の最終年度であることから次期計画である第5次地域福祉活動計画の策定に取り組みました。

### 1 校（地）区社協活動の支援

市社協では、各校（地）区社協が取り組んでいるふれあい活動事業等を積極的に支援するとともに、地域課題に対して校（地）区社協関係者との話し合いの場作りを進め、校（地）区社協ごとの地域福祉活動計画の策定とその計画実施の支援に取り組みました。

#### (1) ふれあい活動事業

本事業は、校（地）区社協が実施主体となって、地域の支援を要するひとり暮らし高齢者等を対象に、小地域（概ね自治会）で住民相互の見守り活動や生活課題に対する話し合いを行う自主的な活動を実施する事業です。この事業を推進するため、市社協は、各地域担当者による個別支援と合わせて、校（地）区社協に対する連絡会議や地域福祉推進委員への研修会を開催しました。

#### ア 校（地）区社協連絡会議の開催

45校（地）区社協の会長、事務局長、民児協会長、地域福祉推進委員等を対象に、市社協からの事業説明及び校（地）区社協間の情報交換等を目的として開催しました。

#### (ア) 平成30年度第1回校（地）区社協連絡会議

開催日時	開催場所	参加者数
平成30年4月25日（水）13:30～	J:COM ホルトホール大分3階 大会議室	135名

【内容】・平成30年度事業計画について

- ・校（地）区社協活動の支援について
- ・ふれあい活動を通じた地域福祉推進事業について
- ・災害時支援活動整備事業（災害ボランティアの育成と登録の拡充）について
- ・大分市成年後見センターの開設について
- ・大分市障害者生活支援センターさざんかの相談支援体制の強化について
- ・意見交換

(イ) 平成 30 年度第 2 回校（地）区社協連絡会議 ※中央・東部・西部の 3 ブロックに分けて開催

開催日時	開催場所	参加者数
平成 31 年 3 月 5 日（火）14:00～	鶴崎市民行政センター2 階 大会議室	40 名
平成 31 年 3 月 6 日（水）10:00～	J:COM ホルトホール大分 302・303 会議室	58 名
平成 31 年 3 月 12 日（火）14:00～	植田市民行政センター2 階 大会議室	35 名

【内容】・大分市社会福祉協議会へのご寄付について

- ・高齢者生きがい対策事業
- ・ふれあい活動を通じた地域福祉推進事業
- ・災害にも強い地域づくりに向けた取り組み
- ・生活困窮者自立相談支援事業について
- ・大分市成年後見センター事業について
- ・意見交換

イ 地域福祉推進委員研修会の開催

地域福祉推進委員は、校（地）区社協が主体的に取り組むふれあい活動事業において、市社協の地域担当者と連携してこの事業の推進を担う役割があることから、その育成のための研修会を開催しました。

(ア) 平成 30 年度第 1 回地域福祉推進委員研修会

開催日時	開催場所	参加者数
平成 30 年 5 月 18 日（金）13 : 30～	J:COM ホルトホール大分 3 階 福祉関係団体活動室	26 名

【内容】新任者を対象とした内容

- ・地域福祉について
- ・社会福祉協議会について
- ・ふれあい活動事業の概要と現状について
- ・地域福祉推進委員の役割について

(イ) 平成 30 年度第 2 回地域福祉推進委員研修会

開催日時	開催場所	参加者数
平成 30 年 7 月 31 日（火）13 : 30～	J:COM ホルトホール大分 302・303 会議室	47 名

【内容】新任・再任者共通の内容

- ・ふれあい活動事業における「話し合い」について
- ・ふれあい活動を通じた地域福祉推進事業について

(ウ) 平成 30 年度第 3 回地域福祉推進委員研修会

開催日時	開催場所	参加者数
平成 31 年 2 月 15 日 (金) 14:00～	J:COM ホルトホール大分 小ホール	125 名

【内容】・住民主体の生活支援サービスについて（実践報告）

・地域福祉推進委員及び各校（地）区社協の役員（会長・事務局長・民児協会長）を対象とした内容。

コーディネーター 阿部 誠 氏（大分大学特任教授）

パネリスト 高橋 廣治 氏（三佐校区社協）

柳井 正紀 氏（寒田校区社協）

三ヶ尻洋一 氏（南大分校区社協）

安藤 道德 氏（松岡校区社協）

稲生 亨 氏（こうぞき校区社協）

ウ 校（地）区社協における平成 30 年度ふれあい活動事業の実態

ここ数年間は、ふれあい対象者数は横ばいで推移していますが、ふれあい協力者が減少傾向にあります。ふれあい協力者の減少については、ふれあい協力者の定義を、「身内ではなく近隣の方」としたことや、ふれあい協力者になることの負担感等が主な要因であると考えられます。減少傾向にあるふれあい協力者の確保に努めるとともに、新たな担い手確保の仕組みの検討が必要となっています。

平成 30 年度ふれあい活動集計表

（平成 31 年 3 月末現在、単位：地区、人）

No.	校（地）区	自治会数	民生委員数	ふれあい対象者数	ふれあい協力者数	協力者未登録の対象者数	緊急連絡先未登録の対象者数	協力者・緊急連絡先共に未登録の対象者数
1	金池	16	32	518	462	142	65	15
2	長浜	8	14	296	250	68	55	8
3	荷揚	8	13	187	124	87	16	8
4	中島	9	14	274	204	121	35	15
5	住吉	6	13	216	121	75	6	2
6	春日	22	28	474	389	105	20	8
7	大道	13	27	283	169	41	38	9
8	西の台	10	16	338	203	130	11	6
9	八幡	11	12	213	227	25	4	2
10	南大分	8	21	504	398	101	19	8
11	城南	8	15	278	259	60	5	3

No.	校(地)区	自治会数	民生委員数	ふれあい対象者数	ふれあい協力者数	協力者未登録の対象者数	緊急連絡先未登録の対象者数	協力者・緊急連絡先共に未登録の対象者数
12	荏 隈	6	13	284	286	69	13	4
13	豊 府	8	22	403	301	143	10	0
14	滝 尾	25	26	498	489	135	42	10
15	津 留	19	29	641	405	314	33	13
16	東大分	12	16	278	123	153	76	73
17	日 岡	8	15	299	182	159	29	18
18	桃 園	12	15	225	233	58	6	2
19	明 野	17	31	824	573	430	97	72
20	鶴 崎	13	20	278	219	92	10	6
21	三 佐	5	8	191	173	22	3	0
22	別 保	9	25	275	238	106	13	0
23	明 治	17	25	289	225	118	9	4
24	松 岡	18	11	214	137	106	21	15
25	高 田	8	9	203	174	40	18	1
26	川 添	15	11	171	178	27	2	1
27	大 在	13	24	354	320	75	31	6
28	坂ノ市	19	18	442	425	118	12	8
29	小佐井	8	8	138	123	19	5	3
30	丹 生	9	8	109	157	2	0	0
31	佐賀関	60	38	750	744	76	34	4
32	こうざき	11	6	140	213	2	6	0
33	戸 次	19	18	239	193	74	12	2
34	判 田	25	14	211	247	43	5	1
35	竹 中	17	9	106	109	2	1	0
36	吉 野	12	9	155	158	13	8	1
37	植 田	25	14	348	300	111	14	5
38	宗 方	13	18	479	357	135	21	12
39	横 瀬	15	18	405	316	146	6	3
40	賀 来	21	13	209	178	33	4	1
41	東植田	24	23	623	736	81	8	6
42	寒 田	19	15	211	171	68	15	8
43	敷 戸	8	14	333	203	152	14	11

No.	校(地)区	自治会数	民生委員数	ふれあい対象者数	ふれあい協力者数	協力者未登録の対象者数	緊急連絡先未登録の対象者数	協力者・緊急連絡先共に未登録の対象者数
44	駕野	16	11	220	179	12	10	0
45	野津原	44	15	357	291	48	24	2
平成30年度合計		689	774	14,483	12,162	4,137	886	376
平成29年度合計		690	774	14,807	12,851	3,911	906	323

## (2) 生活支援体制整備事業（大分市からの受託事業）

本事業は、高齢者が住み慣れた地域で、生きがいを持って在宅生活を継続していくために、高齢者の社会参加・生活支援及び介護予防サービスの充実を踏まえた、地域における助け合い活動が行われる体制を整備するものです。

この事業の実施にあたっては、大分市を第1層（市内全域）及び第2層（概ね小学校区）に区分しており、第1層における地域住民・団体等の関係者の代表者等が、助け合い活動の推進等に関する協議を行う組織として第1層協議体を設置し、第2層における地域住民・団体等の関係者が、課題解決のための活動計画を策定後、助け合い活動の推進等に関する協議及び活動を行う組織として第2層協議体を設置しています。

なお、本会は、第2層に生活支援コーディネーターとして地域担当職員を配置し、以下のアとイについて取り組みました。

### ア ふれあい活動を通じた地域福祉推進事業

本事業は、既存のふれあい活動を活かして、各校（地）区社協でふれあい対象者に実態調査を行い、ニーズの把握や分析、対応策を協議した上で、地域の実情に沿った各校（地）区社協の地域福祉活動計画を策定することを目的としています。

#### (ア) 平成29年度に地域福祉活動計画策定した校（地）区社協への支援

##### 【実施校（地）区】

南大分校区社協、三佐校区社協、明治地区社協、竹中校区社協、駕野校区社協、寒田校区社協

##### 【事業実績】

平成29年度に策定した校（地）区社協活動計画の推進に関する協議や取り組みを支援しました。また、市の施策に関する説明を受け、第2層協議体としての意見集約を行いました。

(イ) 平成 30 年度に地域福祉活動計画策定に取り組んだ校（地）区社協への支援

**【実施校（地）区】**

西の台校区社協、城南校区社協、荏隈校区社協、豊府校区社協、東大分校区社協、鶴崎校区社協、小佐井校区社協、宗方校区社協

**【事業実績】**

事業項目	内容
① 実態調査の実施	生活支援ニーズの把握を中心としたアンケート形式で行い、校（地）区社協内の 2,429 名に実施しました。
②対応策の協議 (第 2 層協議体)	校(地)区社協ごとに調査結果の集計及び分析を行い、校（地）区社協内で共有する場づくりを行いました。その中で活動計画の素案となる目標を定めるため、ニーズに対して協議を重ねました。
③活動計画策定	調査結果や協議を踏まえた目標設定が定まり、地域版地域福祉活動計画の策定ができました。

※8 校（地）区社協のうち、3 校（地）区社協は計画を策定済み。他校区については、①及び②まで実施。

イ 第 1 層協議体への第 2 層の取り組み状況等の報告

市が設置する第 1 層協議体において、第 2 層の取り組み状況等の報告を行いました。

## 2 ふれあいサロン活動

ふれあいサロンとは、地域住民が時間と場所を共有して交流する居場所です。住民の皆さんが主体となって自由な発想のもと、仲間づくり・居場所づくり・生きがいくりにつながる活動を行いました。

(1) 大分市地域ふれあいサロン事業（高齢者サロン）（大分市からの委託事業）

身近な場所（概ね自治会単位）で、地域に住む高齢者が集うことによる仲間づくり、地域住民のつながりづくり、介護予防を目的とした活動を支援する事業です。各サロンへの活動費の助成と運営リーダー等の育成支援を行っています。

平成 30 年度は、当初 304 サロンが活動、年度途中で 1 サロンが新規に活動を始め年度末時点で活動実績のあったサロンは 305 でした。全てのサロンの参加登録者数は 11,953 人、参加者の実績は延人数で 144,188 人となっています。また、平成 31 年度のサロン運営についてサロン代表者等事務説明会を実施しました。



平成 30 年度サロン代表者等事務説明会

開催日時	開催場所	参加者数
平成 31 年 2 月 6 日 (水) ①10:00～ ②13:30～	【東部会場】 鶴崎市民行政センター2階 大会議室	133 名 (98 サロン)
平成 31 年 2 月 8 日 (金) 13:30～	【中央会場】 大分県総合社会福祉会館 4 階大ホール	128 名 (92 サロン)
平成 31 年 2 月 13 日 (水) ①10:00～ ②13:30～	【西部会場】 植田市民行政センター2階 大会議室	110 名 (81 サロン)

【内容】説明：平成 30 年度実績報告及び平成 31 年度活動申請について

研修：サロンと介護予防について

事務連絡：音楽指導員等派遣事業、サロン活動中の事故、各種講座の案内

(2) ふれあい・いきいきサロン事業（子育てサロン）（自主事業）

概ね小学校区を範囲とした子育て中の親子が気軽に集うことで、子育ての悩みや思いを共有する仲間をより身近な範囲でつくる活動を支援する事業です。活動費の助成や運営リーダー等の育成支援を行っています。

平成 30 年度は 33 サロンが活動しました。全てのサロン参加登録者数は 2,074 人、参加者の実績は延人数で 20,837 人となっています。

なお、平成 31 年度のサロン運営について子育てサロン連絡会を開催しました。

平成 30 年度 子育てサロン連絡会

開催日時	開催場所	参加者数
平成 31 年 3 月 14 日 (木) 10:00～	J:COM ホルトホール大分 3 階 福祉関係団体活動室	36 名 (25 サロン)

【内容】説明：平成 30 年度活動報告及び平成 31 年度活動申請について

情報交換：サロン活動について

事務連絡：貸出用具、音楽指導員等派遣事業、サロン活動中の事故、登録情報の更新、ハーモニーランドの案内、ボランティア行事用保険

### 3 みんなが主役の支え合いプラン（第 5 次地域福祉活動計画）の策定

（計画期間：2019 年度～2023 年度）

地域共生社会の実現及び本市の地域福祉をより効果的に推進するため、大分市の「第 4 期大分市地域福祉計画」と本会の「第 5 次地域福祉活動計画」を一体的に策定しました。

策定にあたっては、大分市と本会による合同の策定委員会を平成 30 年 6 月 26 日から平成 31 年 2 月 4 日の間、計 6 回開催し、幅広く市民及び関係者の意見を聞くとともに、必要な事項の協議を行いました。

#### 4 大分市ボランティアセンター事業

ボランティアセンターは、深刻化する生活課題や多発する災害の発生などにより、ボランティアの役割と期待がますます大きくなる中、ボランティア活動の啓発・教育や、活動者の支援・育成など、ボランティア活動の促進と活性化に努めました。

##### (1) ボランティア活動支援

「ボランティア活動をしてみたい」「ボランティアをお願いしたい」などの要望に対するコーディネートや、登録・活動保険をはじめボランティアに関する各種の相談、問い合わせなど、2,200件の窓口相談、電話相談に対応しました。

##### ア ボランティア登録の啓発、促進

平成30年度末：8,813人（287団体）、402人（個人）、合計9,215人  
内 新規登録として、238人（12団体）、96人（個人）

##### イ ボランティア活動助成金

継続的なボランティア活動の促進のため、活動経費（通信、電話等）の一部として助成金を1団体あたり2,750円～11,000円の範囲で交付しました。

平成30年度実績：総額671,750円（114団体）

##### ウ ボランティア活動保険及び大分市市民活動等保険の加入促進

平成30年度実績：①ボランティア活動保険加入者4,682人  
②大分市市民活動等保険加入者1,803人

##### エ 大分市ボランティア連絡協議会への支援

ボランティア登録をしている団体・個人が任意で加入するボランティア連絡協議会に、自主的、創造的なボランティア活動の振興と活性化を図るために支援を行いました。

ボランティア連絡協議会：平成30年度末現在4,446人（101団体）、8人（個人）

H30 主な活動	月日	内容	参加者
総会	5/11(金)	H29 事業報告・決算、H30 事業計画・予算 講演：さかしい大分代表 伊藤千奈美氏	138名
会員研修会Ⅰ	7/13(金)	講演：大分スポーツ公園事務所長 後藤英治氏	110名
会員研修会Ⅱ	11/14(水)	由布市社協にて合同研修 講演：気象予報士 花宮廣務氏	51名
会員研修会Ⅲ	3/20(水)	大分県介護研修センターにて介護等体験実習	5名
その他	赤い羽根街頭募金活動、各種大会・講座参加、他		

##### オ ボランティアルームの無料貸出

登録しているグループ等に、活動の場としてボランティアルームを無料で貸し出しました。

## (2) ボランティアの育成

### ア 福祉教育支援事業

小中学校の児童生徒及び保護者を対象に、福祉教育を通して、人を思いやる豊かな心や誰もが安心して暮らせる社会を創造する力を育むとともに、ボランティア活動へのきっかけづくりに繋げることを目的として実施しました。

#### (ア) 福祉副読本「ふくしの心」(CD-R)の作成、配布

【対象】小学校5、6年生(教師用指導書含む)

【内容】福祉に対する関心や正しい理解、実践する態度を養うため、「明るい家庭」「お年寄りと共に」「障がいをこえて」「わたしたちにできること」「福祉ってなんだろう」について、市福祉関係課と連携して作成しました。

#### (イ) 福祉学習講座の開催

【対象】小中学校

【内容】福祉学習の手引きを配布し、車いす・アイマスク・手話等の疑似体験、また、障がい者やボランティア活動実践者の講話など、希望に応じた出張講座を開催しました。

【平成30年度実績】小学校32校(2,774人)、中学校3校(322人)

### イ 点訳ボランティア養成講座

点訳技術を習得した専門的ボランティアを養成するため年間45回講座を開催しました。平成30年度受講修了した2人は、講座終了後に点訳ボランティアグループ「点訳友の会」に加入してボランティア活動を始めました。

### ウ 朗読ボランティア養成講座

朗読技術を習得した専門的ボランティアを養成するため年間10回講座を開催しました。平成30年度受講修了した24人は、講座終了後に朗読ボランティアグループ「ポレポレ」を結成してボランティア活動を開始するとともに、これまでの修了者で結成する朗読ボランティアネットワーク会議に参加して、月1回の情報交換と技術向上を図っています。

### エ 施設ボランティア体験事業(夏のボランティア体験月間含む。)

ボランティア活動をしたことがない人のために、ボランティア体験、特に、福祉施設等で福祉体験をしてもらうことで、ボランティア活動へのきっかけをつくとともに、その後の継続した活動への促進を図りました。

体験事業	夏のボランティア体験月間	施設ボランティア
主催	大分県・各市町村社協	大分市社協
期間	夏休み期間	1年間
協力施設	88	50

参加者 (人)	高校生	556	高校生	35
	大学生等	43	大学生等	6
	社会人	0	社会人	21
	小中学生	3	小中学生	5
	計	602	計	67

オ 収集活動ボランティアの支援

使用済み切手、使用済みカード、書き損じハガキ、不要入れ歯（貴金属）等を受入れました。

(3) 福祉用具の貸出

市民や企業等から寄付及び寄贈された車いすやレクリエーション遊具等を、大分市民の個人や福祉活動を行っている団体等に貸し出しました。

ア 車いすの貸出：406 台

イ レクリエーション遊具の貸出：72 件

## 5 災害時支援体制整備事業

大分市が策定した「大分市地域防災計画」において、災害発生時における本会の役割を明確にし、大分市等と連携する中、大規模災害の発生に伴い設置する「災害ボランティアセンター」を円滑に設置・運営できるよう取り組みました。

(1) 災害ボランティアセンターにかかる運営支援及び県社協・市との連携

ア 広島県坂町災害ボランティアセンター運営支援：派遣人数 3 名（延べ 10 日間）

イ 大分県社協との連携：大分県災害ボランティアセンター運営支援事業への協力

ウ 大分市との連携（大分市地域防災計画の推進）

災害ボランティアセンターの運営に備え、必要な資機材の確保並びに協力機関とのネットワーク構築等について協議を重ね、準備を進めています。

(2) 災害ボランティアの育成と登録の拡充

ア 災害ボランティア養成講座の開催

大分市を東部・西部の 2 会場に分けて各 2 回開催し、延べ参加者数は 213 名でした。

【平成 30 年度災害ボランティア養成講座】

開催日時	開催場所	参加者数
平成 31 年 1 月 19 日(土)10:00～	【東部会場】 鶴崎市民行政センター大会議室	46 名
平成 31 年 1 月 19 日(土)13:30～		33 名
平成 31 年 1 月 20 日(日)10:00～	【西部会場】 植田市民行政センター大会議室	76 名
平成 31 年 1 月 20 日(日)13:30～		58 名

## 【内 容】

「災害ボランティアとしての基礎知識と水害時の支援活動について」

- ・災害ボランティアの基礎的知識
- ・水害時におけるボランティア活動（作業内容や活動に必要な資機材等）

講師：ひちくボランティアセンター・日田市地域おこし協力隊

松永 鎌矢 氏

イ 災害ボランティアの登録拡充：災害ボランティア登録者数 241 名（H30 年度末現在）

## 6 啓発事業の推進

本会事業への理解と地域福祉活動について広く啓発を図るため、大分市社会福祉大会の開催や、本会の広報紙である「おおいた市社協だより」「ボランティアだより」及び「ふくしの風」の発行と配布を行いました。

### (1) 第 49 回大分市社会福祉大会の開催

永年地域福祉の発展に尽力された方々等を表彰するとともに、社会福祉の更なる充実を目指すことを目的に下記のとおり開催しました。

開催日時	開催場所	参加者数
平成 30 年 10 月 31 日（水）13：30～	J：COM ホルトホール大分 大ホール	約 700 名

【内容】・主 題：「支えあって 共に生きる みんなが主役のまちづくり」

- ・表彰状贈呈：25 団体、9 個人 感謝状贈呈：5 団体、32 個人
- ・特別講演：演題 「障がいのある家族と明るく元気にパワー全開」  
講師 タレント 辻 イト子氏

### (2) 広報紙の発行

ア 「おおいた市社協だより」の発行

年 2 回（8 月、3 月）発行し、市内の全世帯をはじめ、小・中学校、市役所、福祉施設などに、各号約 21 万部を配布することにより、市社協の事業の紹介、各校(地)区社協の活動状況、ボランティア活動への参加呼びかけや活動状況などの広報を実施しました。また、点字版も作成し、関係団体に配布しました。

イ 「ボランティアだより」の発行

ボランティア情報の提供とボランティア活動のきっかけづくりの促進を図るため、年 3 回（7 月、11 月、3 月）、各号 3,000 部発行し、ボランティアセンターの事業、ボランティア活動への参加呼びかけやグループ紹介などの広報に努めました。

号	発行	内容	配布先
第 66 号	H30. 7	市ボラ連総会、H30 事業、グループ紹介、夏ボラ体験月間、活動保険、他	登録ボランティア 校区社協
第 67 号	H30. 11	第 49 回社会福祉大会、福祉学習講座、グループ紹介、朗読ボラ養成講座、他	福祉施設・団体 市行政窓口
第 68 号	H31. 3	H30 事業（まとめ）、市ボラ連紹介、グループ紹介、使用済切手収集、他	他

ウ 「ふくしの風」の発行

各校(地)区社協の先進的な活動内容を取り上げた情報紙「ふくしの風」を作成し、校(地)区社協会長、事務局長及び地域福祉推進委員と、全ての自治会長、民生委員に配布しました。

## 生活支援課

### 1 生活困窮者自立相談支援事業（大分市からの受託事業）

平成 27 年 4 月 1 日に施行された生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業を、大分市から委託を受けて大分市自立生活支援センターにて実施しました。

市報や本会ホームページ・おおいた市社協だより、市や本会で作成したパンフレット等により、市民や関係機関へ周知をしたほか、地域包括支援センター23 か所及び校区民生委員児童委員協議会 43 か所（※1 校区訪問辞退）に出向いて周知をした結果、昨年度を上回る新規相談受付件数、初回プラン支援決定・確認件数となりました。

なお、相談者の年齢・性別に偏りはなく、相談内容も経済的困窮のみならず、失業やひきこもり、病気、住まいに関する事等、多岐にわたっており、週 1 回担当職員等でケースの検討・情報共有を行い、アセスメントの上、状況に応じてプラン（自立支援計画）を作成し、月 1 回関係機関との支援調整会議に諮るなど継続的な自立に向けた支援を行いました。

また、併せて、障がい者、ひきこもり者、児童養護施設退所者、若年無就業者の就労支援を行う関係機関と情報交換や連携体制の確立を目的とした生活困窮者就労支援ネットワーク会議を 2 回開催したほか、大分市と協働して民間事業者に訪問して就労訓練事業（就業を継続して行うことが困難な生活困窮者に対し、就労の機会を提供するとともに、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等を供与する事業）についての周知・啓発を行い、認定を促しました。

（平成 30 年度新規認定 2 事業者 6 事業所）

大分市自立生活支援センター相談対応実績

（単位：件）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	H30 合計	H29 合計
新規相談 受付件数	63	90	80	79	70	103	111	86	43	72	83	76	956	755
支援 延べ回数	276	264	314	293	357	327	343	413	333	344	320	386	3,970	2,694
上段は初回 プラン支援 決定・確認 件数 （）内は再 プラン支援 決定・確認 件数	12 (1)	12 (0)	18 (0)	17 (1)	25 (4)	21 (1)	11 (1)	19 (1)	16 (0)	4 (3)	11 (0)	27 (0)	193 (12)	56 (7)

## 2 生活福祉資金貸付事業（大分県社会福祉協議会からの受託事業）

低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯の経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう、資金の貸付と必要な援助指導を行いました。

平成 30 年度 生活福祉資金貸付事業相談受付実績

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	139	164	169	163	203	181	153	146	129	121	196	236	2,000
29年度	161	161	138	187	193	183	193	159	126	180	238	229	2,148

### （1）福祉資金（福祉費、緊急小口資金含む。）

低所得世帯の自立更正を図るための生活資金の貸付

借入申込 353 件

貸付決定 353 件 38,986 千円

### （2）生活復興支援資金（一時生活支援費、生活再建費、住宅補修費）

東日本大震災により被災した低所得世帯（被災したことにより低所得世帯となった場合も含む。）であって、日常生活の維持が困難となっている場合に必要な費用の貸付

借入申込 0 件

貸付決定 0 件

### （3）総合支援資金（生活支援費、住宅入居費、一時生活再建費）

生計中心者の離職によって、生計の維持が困難となった世帯の生活再建までの間に必要な生活費用、敷金や礼金等住宅の賃貸借契約を結ぶために必要な費用、生活の再建に一時的に必要で日常生活費により賄うことが困難な費用の貸付

借入申込 4 件

貸付決定 4 件 1,477 千円

### （4）教育支援資金（教育支援費、就学支度費）

高等学校、高等専門学校、短期大学、大学に就学するのに必要な入学支度金や授業料の貸付（\* 他の奨学金制度が決定するまでのつなぎとして対応）

借入申込 71 件

貸付決定 64 件 31,172 千円

### （5）不動産担保型生活資金（要保護世帯向け含む。）

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯の自立支援を目的とし、当該不動産を担保とした生活資金の貸付



借入申込 2件  
 貸付決定 2件 21,980千円

(6) 臨時特例つなぎ資金

離職者を支援する公的給付制度又は公的貸付制度を申請している住居のない離職者に対する当該給付金又は貸付金の交付を受けるまでの当面の間の生活費の貸付

借入申込 6件  
 貸付決定 6件 157千円

**3 日常生活自立支援事業（大分県社会福祉協議会からの受託事業）**

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力の十分でない方々が、地域で安心した生活が送れるよう、主に福祉サービス利用援助、日常生活に必要な手続の援助、日常的なお金の出し入れの援助、大切な書類等のお預かりについて援助しました。

平成30年度 日常生活自立支援事業相談件数、契約件数及び解約件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H30	H29
相談件数	12	13	6	8	14	8	9	13	16	14	23	13	149	155
契約件数	1	4	4	1	1	2	3	2	2	6	2	6	34	37
解約件数	2	4	7	2	4	3	1	3	1	0	5	1	33	42

(30年度末の契約件数 178件)

(29年度末の契約件数 177件)

**4 やすらぎ生活支援事業（自主事業）**

近くに頼れる身寄りのない方が、地域で安心した生活が送れるよう、入院時、施設入所時、物忘れが出た時などに必要な支援について援助しました。

また、契約時に任意後見制度も併せて契約することとしており、判断能力が低下しても支援が途切れず受けることができます。

平成30年度 やすらぎ生活支援事業相談件数、契約件数及び解約件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H30	H29
相談件数	6	6	3	2	9	2	9	2	2	5	6	5	57	40
契約件数	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0	0	0	4	2
解約件数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2

(30年度末の契約件数 17件)

(29年度末の契約件数 14件)

## 5 大分市成年後見センター事業（大分市からの受託事業）

平成 30 年 4 月に大分市から委託を受けて、大分市成年後見センターを本会事務局内に設置し、10 月に J:COM ホルトホール大分 3 階に移転し本格稼働いたしました。

本センターでは、認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由により判断能力が十分でない方々が安心・安全な生活を送ることができるよう、成年後見制度に関する相談対応や成年後見制度普及・啓発活動の実施、市民後見人養成講座受講生に対するフォローアップ研修を実施してきました。

また、本会を成年後見人等（保佐人、補助人を含む。）とする案件において受任の適否等を審査する、大分市成年後見センター運営委員会を 8 月に立ち上げました。その後、2 月に同委員会にて本会を成年後見人等候補者とする案件について大分市成年後見センター運営委員会で審査いただきました。

平成 30 年度 相談対応実績

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H30 合計
新規相談 受付件数	1	2	1	2	6	1	21	13	10	13	17	16	103
支援 延べ回数	0	0	0	0	1	2	10	14	6	11	10	9	63
合計	1	2	1	2	7	3	31	27	16	24	27	25	166

平成 30 年度 市民後見人養成講座フォローアップ研修

（単位：人）

	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	H30 延人数
参加人数	39	22	33	35	41	170

## 6 音楽指導員派遣事業（自主事業）

地域や施設等に音楽療法の手法を学んだ音楽指導員等を派遣し、社会参加の場の提供に努めながら、生活の質の向上や心身の機能の維持改善を図ることを目的に行いました。

平成 30 年度 音楽指導員派遣事業活動実績 （活動回数 合計 1,073 回）

（単位：回）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H30	H29
施設・病院等	23	24	22	24	21	20	20	24	23	23	23	18	265	298
地域活動・行事	13	51	53	50	51	53	20	55	55	55	55	53	564	558
高齢者サロン	7	16	33	35	21	32	24	20	7	14	15	9	233	228
子育てサロン	0	0	1	1	3	1	1	3	1	0	0	0	11	10
月別合計	43	91	109	110	96	106	65	102	86	92	93	80	1,073	1,094

## 7 障がい者相談支援事業（大分市からの受託事業）

在宅で生活している障がい者やその家族が、住み慣れた地域の中で、自分らしくいきいきと暮らしていけるよう、地域の総合相談窓口として、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高めるための広範囲できめ細かな支援や情報提供等に努めました。

また、大分市委託相談支援事業所「大分市障害者生活支援センター」は、平成30年9月から旧ホルト園跡（大分西部公民館併設）に移転し、「大分市障がい者相談支援センター」として新たに開所しました。

本センターでは、新たに障がい児・者の重度化、高齢化や親なき後に備えるため、地域全体で支えるサービス提供体制の構築を図ることを目的に「大分市地域生活支援拠点等整備推進事業」を開始し、年中無休、平日の開所時間の3時間延長や、緊急時支援や待機業務を実施するなど機能を拡充しています。平成30年度の実績として8件の相談件数があり、うち緊急時支援を行った件数は3件ありました。

また、障がい者相談支援事業の受託に加えて、指定特定相談支援事業者としてサービス等利用計画作成にも引き続き取り組みました。

### （1）相談支援事業（受託）

（単位：件）

活動項目		早朝 ～8:30	午前 8:30～	午後 12:00～	夜間 17:15～	30年度 合計	29年度 合計
会 議	自立支援協議会	0	3	0	0	3	6
	個別調整会議	0	7	22	1	30	23
	その他の会議	0	1	1	1	3	5
訪問相談	単 独	1	74	169	5	249	284
	合 同	0	44	76	4	124	109
来所相談	単 独	2	24	53	7	86	90
	合 同	1	3	6	1	11	6
電話相談	利 用 者	7	131	198	20	356	423
	行政機関	0	21	23	0	44	43
	関係機関	5	181	266	22	474	375
メール 相談	利 用 者	0	6	18	1	25	11
	行政機関	0	0	0	0	0	0
	関係機関	0	0	0	0	0	6
連絡調整	利 用 者	0	56	86	6	148	141
	行政機関	1	67	154	0	222	211
	関係機関	4	213	385	21	623	629
資料等の 作成	相談記録	14	412	666	55	1,147	1,093
	調整会議等資料作成	0	0	4	0	4	3
	そ の 他	0	0	0	0	0	0
合 計		35	1,243	2,127	144	3,549	3,458

(2) サービス等利用計画

(単位：件)

支援内容	平成 30 年度	平成 29 年度
計画作成	180	154
モニタリング	222	186
年間合計	402	340

8 包括的支援・介護予防事業（大分市からの受託事業）

地域包括支援センター事業

（城東地域包括支援センター、佐賀関・神崎地域包括支援センター）

地域の高齢者が住み慣れた地域で心身ともに健康で尊厳ある生活を継続していけるよう、介護予防マネジメント、総合的な相談と支援、権利擁護に関する事業などを地域において一体的に実施しました。また、地域の関係機関のネットワークの構築の強化に努めました。

(単位：件)

業務内容・相談対応件数		城東		佐賀関・神崎	
総合相談支援	介護・高齢者サービス	1,532	2,046	1,133	1,686
	その他のサービス	37		19	
	介護予防	9		46	
	生活・健康問題	198		97	
	入退院(所)時の調整	147		204	
	認知症	31		41	
	困難事例	16		53	
	苦情	11		7	
	実態把握・見守り	44		10	
	照会・連携	21		76	
権利擁護	成年後見	21	58	1	35
	高齢者虐待	21		22	
	消費者被害	1		4	
	その他	15		8	
ア マ ネ ジ 継 続 的 ケ ア 包 括 的 ・	個別事例に対する地域ケア会議の開催	※ケース会議	0	2	
		※自立支援型ケアプラン相談会	2	2	

業務内容・相談対応件数		城東		佐賀関・神崎		
	個別事例に対するサービス担当者 会議開催支援	0	16	4	21	
	ケアマネジメントの質の向上のため の研修	2		7		
	ケアプラン作成助言等を通じた介 護支援専門員のケアマネジメント の助言	11		1		
	居宅介護支援事業者・サービス事業 所からの相談	1		5		
介護予防ケア マネジメント 業務	事業 対象者	電話相談	27	75	37	219
		来所相談	3		3	
		訪問相談	45		179	
	介護予 防給付	要支援（電話・来所）	1,132	3,315	1,225	3,809
		要支援（訪問）	1,567		1,837	
		サービス担当者会議	269		331	
		介護保険関係申請代行	347		416	
	平成 30 年度 合 計		5,510		5,770	
平成 29 年度 合 計		5,203		5,656		

(単位：件、回)

介護予防給付請求等件数	平成 30 年度		平成 29 年度	
	城東	佐賀関・神崎	城東	佐賀関・神崎
介護予防給付請求件数	3,599	2,952	3,511	2,976
介護予防教室の開催	7	4	7	2

(単位：回)

研 修 会	平成 30 年度		平成 29 年度	
	城東	佐賀関・神崎	城東	佐賀関・神崎
包括センター主催の研修会（ケ アマネの質の向上）開催	2	3	2	2
サロン・老人会・会議への参加	151	139	151	167

(単位：件)

相談・業務内容		平成 30 年度 城東		平成 29 年度 城東	
認知症地域支援推進事業	地域におけるネットワークの構築関係	526	799	496	769
	認知症が疑われる方に関する支援関係	92		87	
	大分県認知症疾患医療センター・サポート医・かかりつけ医との連携関係	31		35	
	確定診断を受けた方に関する支援関係	9		5	
	若年性認知症関係	1		5	
	就労支援関係	0		0	
	会議・研修会の開催	59		63	
	会議・研修会への参加	81		78	

## 在宅福祉サービス課

在宅福祉サービス課は、介護保険事業をはじめとする各種在宅福祉サービスを高齢者の方や障がい者の方に対し提供しました。

また、内部研修会の開催や外部研修等への積極的な参加により、職員の資質向上を図りました。

### 1 介護保険事業

#### (1) 訪問介護及び介護予防・日常生活支援総合事業（大分市ホームヘルパーステーションさざんか）

ホームヘルパー54名を配し、要介護又は要支援状態にある高齢者等に対し、自宅へホームヘルパーを派遣し生活援助や身体介護等のサービスを提供しました。

平成30年度要介護度別延利用者数【訪問介護】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	30年度	29年度
事業対象者 (総合事業)	21	23	21	24	22	22	24	43	39	30	34	36	339	231
要支援1	304	309	283	300	309	273	302	274	253	240	246	255	3,348	4,281
要支援2	365	395	421	405	395	365	377	364	322	330	327	347	4,413	5,128
要介護1	504	522	507	454	439	409	452	399	404	404	392	431	5,317	6,437
要介護2	318	319	337	317	331	356	377	361	328	281	266	251	3,842	4,191
要介護3	231	252	243	228	155	136	89	140	131	116	126	147	1,994	2,699
要介護4	76	45	114	124	119	109	158	135	131	140	70	55	1,276	593
要介護5	152	128	139	133	146	123	110	99	92	87	86	86	1,381	1,002
合計	1,971	1,993	2,065	1,985	1,916	1,793	1,889	1,815	1,700	1,628	1,547	1,608	21,910	24,562

※「事業対象者」・・・平成29年度介護予防・日常生活支援総合事業開始に伴い新たに設けられた区分

#### (2) 通所介護及び介護予防・日常生活支援総合事業（大分市老人デイサービスセンターさざんか）

要介護又は要支援状態にある高齢者等に対し、在宅生活が継続できるよう、残存機能の維持・向上を目的とした体操や個別動作訓練の取組や認知症ケアに対応した個別支援を実施することで、利用者一人ひとりの心身の安定を図りました。

また、在宅介護を実施している家族の方からの介護相談に対し助言を行うことで、在宅生活が安心して過ごせるよう本人と家族に対し継続的なサービスを提供しました。

平成 30 年度要介護度別延利用者数【通所介護】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	30年度	29年度
事業対象者 (総合事業)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 1	33	31	34	26	30	28	28	26	24	32	22	22	336	468
要支援 2	32	32	35	41	33	28	32	28	25	21	30	31	368	575
要介護 1	122	121	123	118	112	97	129	133	138	135	130	162	1,520	1,566
要介護 2	113	120	134	128	139	104	96	98	99	78	63	60	1,232	1,676
要介護 3	83	82	70	55	68	74	72	68	60	40	38	44	754	1,290
要介護 4	32	34	32	34	46	50	56	64	59	52	36	42	537	243
要介護 5	69	70	64	64	54	59	61	56	54	53	59	69	732	732
合 計	484	490	492	466	482	440	474	473	459	411	378	430	5,479	6,550

※「事業対象者」：平成 29 年度介護予防・日常生活支援総合事業開始に伴い新たに設けられた区分

(3) 居宅介護支援及び介護予防支援事業（大分市介護保険サービスセンターさざんか）

要介護状態にある高齢者に対し、介護サービス計画の作成や連絡調整、適切な介護サービスが利用できるように支援しました。

また、地域包括支援センターからの委託を受け、介護予防が必要な高齢者に対して自立に向けた予防プランの作成を行いました。

平成 30 年度プラン作成数【居宅介護支援】

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	30年度	29年度
ケア プラン	287	288	289	289	285	291	295	299	298	299	297	311	3,528	3,404
介護予防プ ラン	20	19	17	20	18	18	18	19	23	22	20	23	237	191



## 2 障がい福祉サービス事業等

### (1) 障がい福祉サービス事業（大分市障害者等ホームヘルプステーションさざんか）

身体、精神及び知的障がい者、障がい児等が居宅において日常生活を営むことができるようホームヘルパーを派遣して、家事や身体介護等の必要な支援を行いました。

平成 30 年度障がい別延利用者数【障がい福祉サービス事業】

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	30年度	29年度
身体障がい者	578	584	564	544	549	493	542	597	606	553	535	561	6,706	6,467
知的障がい者	130	121	137	117	110	129	146	125	123	120	109	119	1,486	1,714
児 童	10	18	20	20	12	16	20	14	18	16	28	27	219	159
精神障がい者	62	66	62	63	58	57	64	58	53	52	52	52	699	855
合 計	780	789	783	744	729	695	772	794	800	741	724	759	9,110	9,195

### (2) 特定相談支援事業（相談支援事業所さざんか駅南）

障がい者施策の充実及び障がい者の意思、人格を尊重した生活の質の向上に資する適切なサービスを、行政機関や障害福祉サービス事業所等と連携し、広域的かつ一体的なサービスとして提供しました。

平成 30 年度サービス等利用計画作成数 （単位：件）

支援内容	平成 30 年度	平成 29 年度
計画作成	147	143
モニタリング	369	382
年間合計	516	525

## 3 地域支援（介護予防）事業及び生活支援事業（大分市からの受託事業）

### (1) 生活支援ホームヘルプサービス事業

介護保険対象外のひとり暮らし高齢者等に対し、生活援助や身体介護等のサービスを提供しました。

- ・ 延べ利用者数 1,408 名（前年度延べ利用者数 1,714 名）

### (2) 生きがい対応デイサービス事業

日常生活は自立しているが、高齢により身体的に虚弱で家に閉じこもりがちな高齢者を対象に、入浴、機能訓練などのサービスを提供するものです。

・延べ利用者数 0 名（前年度延べ利用者数 0 名）

(3) 地域交流事業実施状況

施設職員の介護力向上を図るため、大分県社会福祉協議会等が実施する研修会に、職員を講師として派遣しました。

また、介護福祉士等の養成校からの実習生等を積極的に受け入れ、将来の福祉関係従事者の育成にも取り組みました。

【講師派遣】

派遣回数	派遣職員数	講師派遣研修内容	派遣先
1 回	1 名	介護技術教室	大分県社会福祉介護研修センター

【実習生等受入】

受入期間	受入人数	依頼元
5 日間	1 名	芸術文化短期大学（教員養成課程における介護等体験）
5 日間	1 名	大分大学（教員養成課程における介護等体験）
5 日間	1 名	桐朋学園（教員養成課程における介護等体験）
3 日間	2 名	大原学園（職場体験）
9 日間	1 名	楊志館高等学校（介護実習）
7 日間	2 名	大分南高等学校（介護実習）
3 日間	2 名	碩田学園（職場体験）

<事業報告書の附属明細書について>

上記の事業報告に関して、社会福祉法施行規則第 2 条の 25 第 3 項に規定されている附属明細書については、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので附属明細書は作成しておりません。